主催	学校法人大阪電気通信大学			
協力	 株式会社竹中工務店			
主旨	本学園は 2021 年 10 月に 80 周年を迎えました。現在寝屋川キャンパスでは、学生のみな			
	さんにより良い教育を提供するために、OECU イノベーションスクエアの二期工事を行ってい			
	ます。これからも学生のみなさんに親しまれる大学となるために、この度、寝屋川キャンパス内			
	に設置する広場の案を学生から公募することに致しました。			
	そしてコンペティションで良い提案をした学生を選抜し、それらの案をベースに実際に施工する			
	広場を検討するワークショップを実施します。そこでは、建築学科教員や設計・施工を担当する			
	竹中工務店と一緒に広場を計画していただきます。			
メッセージ	広場はそこで過ごす人々を豊かな気持ちにさせる空間であり、様々なコミュニケーションを生			
	む場所です。			
	建築の専門でない学生もふくめた多くのみなさんの知恵を集めて、今後入学してくる学生にも			
	愛され続けるような広場ができればと考えています。これからの大学キャンパスにふさわしい			
	広場の意欲的なアイデアを求めます。			
評価ポイント	「広場のコンセプトの良さ」を重視します。詳細な設計提案が必須ではありませんので、自由な			
	提案を受け付けます。建築を学んでいない学生も奮ってご参加ください。 			
対象敷地	場所:大阪電気通信大学 寝屋川キャンパス E号館・F号館・G号館跡地			
	(下記の地図、赤枠で印をつけた場所)			
	面積: E号館跡 約 1200 ㎡ F号館+G号館跡 約 2400 ㎡ 合計 約 3600 ㎡			
	※OECU イノベーションスクエア 2 階のテラスが広場に隣接しているので、広場の提案は <u>テラ</u>			
	スの利用も含めた提案にしてください。(下記の地図、赤色点線で印をつけた場所)			
	グラウンド			
	D 号館 (h:18.7m)			
	W号館 (6.6m) アクティヒティ 10.6m) N号館 (11.0.6m)			
	E号館跡			
	J号館 (h33.3m)			
	テラス (OECU イノベーションスクエア 2階)			
	F 号館+G 号館跡 OECU イノベーションスクエア (h:16.5m)			
	日本			
	構造実験棟			
	詳細は別紙「外構図」対象敷地」をご確認ください			

要件

E号館·F号館·G号館の解体に伴い、新たに設置する広場として以下の要件を満たすこと。

- ■建築条件(詳細は別紙「外構図 要件詳細」に記載)
- ①以下のようなものは建築基準法上の制限がありますので、敷地内に設置できません。
 - ・高さ 4mを超える工作物
 - ・雨除けとなる屋根がかかるもの

ただし、上記に当てはまらない街灯、樹木、ベンチやゴミ箱などの備品、簡単に収納や撤去ができる日除け、藤棚などは設置できます。

- ②敷地内に高さ 1mを超える盛土はできません。また、深さ 2mを超える切土(穴を掘ること)もできません。
- ③J 号館、OECU イノベーションスクエアの消防活動空地 6m×12mの範囲は、消防車が進入して消火活動を行うスペースを確保する必要があります。そのため、地面を掘って穴を開けたり、土を盛ったり、植樹することなどはできません。消防車が安全に作業を行えるように、水平な地面とし、消防車の邪魔になるものは置かないでください。
- ④アクティビティホールの南の通路から、J 号館の南側の消防活動空地までは、消防車が通る 通路を想定しなければなりません。幅 6mを確保し、一筆書きで消防車が安全に通ることが できるルートを想定してください。
- ⑤テラスは 1 階会議室の屋根にあたるため、重量物や、穴を開けて固定しないと設置できない ものなどは設置できません。
- ⑥OECU イノベーションスクエア西側と北側の一部には、地中に雨水排水貯留槽があるため、地面を掘ったり、土を盛ったり、植樹することなどはできません。地面を掘らずに 設置できるものであれば、地上に設置可能です。
- ⑦キャンパスの緑化に配慮した計画としてください。今回の対象敷地面積約 3600 ㎡のうち、 最低 300 ㎡以上は樹木や芝生等で緑化する必要があります。
- ⑧近隣住民への配慮のために、J 号館前の広場の西側は目隠しとして、常緑樹を植える等の提案が望ましいです。

■キャンパス設計上の配慮

・OECU イノベーションスクエアのコンセプトを取り入れること 以下コンセプト

「出会い・つながり・学び・発信する 開かれたキャンパス」

→人間力と技術力を養うたくさんの実体験ができる場をつくり、キャンパスで過ごす時 間の質と量を高める

「すべての学生・教職員が一つになれる、すべてがオープンでコミュニケーション豊か な実学の場」

→学部・学科の壁を取り払い、自分が所属する分野に閉じこもることなく、相互交流を 深めシナジー効果を引き出す、ここにしかないキャンパスを創造する。

ワークショップ の実施

コンペティションにて受賞した学生から選抜して、さらに具体的な実施案を検討するワークショップを行います。建築学科教員、設計・施工担当の竹中工務店を含めて協議します。

ワークショップは 2022 年度に在籍している学生のみの参加となることをご了承ください。

スケジュール	コンペティション	
	応募開始	2021年10月18日(月)
	応募案提出締切	2022年1月28日(金)
	1次審査結果発表	2 月中旬
	2 次審査	3月中旬
	最終結果発表	3月18日(金)
	ワークショップ	
	ワークショップ	2022年4月上旬~6月下旬

各賞	最優秀賞	1点	賞金:10万円
	優秀賞	2 点以内	賞金:7万円
	入選	3 点以内	賞金:5万円
	ユニーク賞	5 点以内	賞金:1万円
受賞作品の	受賞作品を基に具体的な広場の案を検討します。実施設計にあたっては法規や工期、コスト、		
取り扱い	技術的課題をワークショップ内で、受賞者と本学、竹中工務店の三者にて審議を行い、事情に		
	応じて受賞化	作品の提案内容	容を変更する場合があります。
受賞者·受賞案	審査結果は受賞者に通知するとともに、コンペティション Web サイト上にて発表を行います。		
の発表	(コンペティション Web サイト)https://www.osakac.ac.jp/80th/event/compe/		

応募資格	応募締切時点で、大阪電気通信大学に在籍している学部生・大学院生であること。
	個人あるいはグループでの応募を可とします。
	※同一の個人または、グループでの複数の応募や、同一の個人が複数のグループに参加しての
	応募は不可とします。
	※グループの場合は、人数を5名までとします。
応募登録	応募登録期間:2021年10月18日(月)~12月17日(金)
	コンペティション Web サイトにある応募登録フォームにて事前登録をすること。
	(コンペティション Web サイト)https://www.osakac.ac.jp/80th/event/compe/
応募案提出期間	2021年10月18日(月)~2022年1月28日(金)
提出物	A3 サイズ片面横使い3枚以内の PDF データ(データ容量を合計 15MB 以内)に下記を明記
	すること。
	・提案のコンセプト
	・配置イメージ及び、イメージスケッチ(事前登録後に送付するデータを使用して作成しても
	OK)
	※全ての応募図面の右下に、事前に配布する受付番号を明記すること
提出方法	事前登録後、メールにて受付番号と応募用フォームの URL を送信します。そちらに応募案をア
	ップロードし、提出すること。
	また、紙面での提案をしたい学生は、M 号館 9 階 法人事務局内に設置する提出 BOX に作品
	を提出すること。※紙面にも事前に配布する受付番号を忘れずに明記すること
審査方法	1次審査
	応募案の中から 6 点程度選出予定。選出者へは個別に結果を通知します。
	2次審査
	1次審査の選出者を対象に、審査委員へのプレゼンテーション、質疑応答を行っていただき、受

	賞者を決定します。受賞者には個別に結果を通知します。2次審査は、紙面や模型での提案も
	受け付けます。
審査委員	本学関係者
	株式会社竹中工務店
質問の受付	質問の受付期間: 2021年10月18日(月)~12月17日(金)
	質問をする際は、下記の連絡先に記載しているメールアドレスに連絡すること。
注意事項	・応募案は未発表の作品に限ります。
	・応募案の一部あるいは全部が、他者の著作権を侵害するものであってはなりません。入賞
	後に著作権侵害やその他の疑いが発覚した場合は、すべて応募者の責任とします。
	・応募案の著作権は応募者に帰属するが、応募案の発表・公開に関する権利は主催者が保
	有します。
連絡先	法人事務局 広報部 広報課
	kouhou@osakac.ac.jp